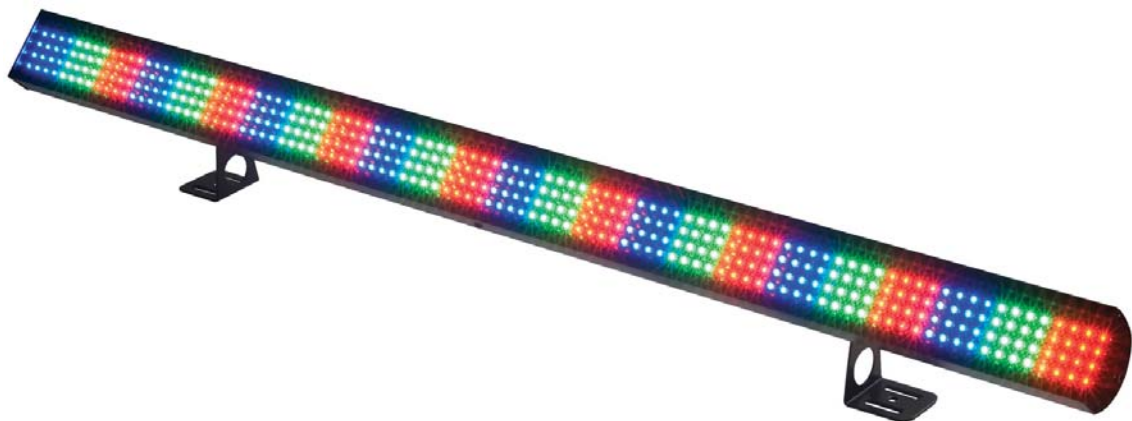


American DJ®

MEGA PIXEL LED

取扱説明書

Ver. 1.01



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は American DJ MEGA PIXEL LED をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。MEGA PIXEL LED は DMX 規格に対応した、バータイプの LED ウォッシャーです。サウンドアクティブモードなどでの使用が可能な他、DMX コントローラーと接続することで MEGA PIXEL LED 1 本を最大 12 分割してカラー制御することができます。

製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前に本取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

特徴

- マルチカラー（RGB カラー）
- ストロボ動作
- プログラム内蔵
- ディミング 0-100%
- サウンドアクティブ対応（マイク内蔵）
- DMX-512 対応
- DMX チャンネル数：3、4、7、10、16、24、28 チャンネルモードの中から選択

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常がある場合は本製品の使用をお止め頂き、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりするところのない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には、必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. 電源、電圧が正しい事を確認してください。AC100V/50/60Hz 環境にてご使用ください。
5. ディマーパックからの電源供給によるご使用はお止めください。
6. ケーブルを抜き差しする際は、必ずプラグを持って行ってください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 本体は通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
10. 本体に液体がかからないよう、また雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
11. 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

システムメニュー

メニュー	選択画面	機能	
Addr	1	DMX スタートアドレスの設定	
	5 12		
Auto		オートアドレス	
ChNd	3Ch	3 チャンネルモード	
	4Ch	4 チャンネルモード	
	7Ch	7 チャンネルモード	
	10Ch	10 チャンネルモード	
	16Ch	16 チャンネルモード	
	24Ch	24 チャンネルモード	
	28Ch	28 チャンネルモード	
ShNd	Sh 0	ランダムモード	
	Sh 1	SP 1	ショーモード スピード(1~8)
	:		
	Sh 8		
	Off	オートフェード	
Sound	on	サウンドアクティブモード ON	
	off	サウンドアクティブモード OFF	
bLNd	YES	ブラックアウト	
	No	ブラックアウトの解除	
LEd	on	ディスプレイの点灯	
	off	ディスプレイの消灯	
CoLo	CoL 1	内蔵カラー1	
	:	:	
	CoL 9	内蔵カラー9	
	Rednu	r 0	赤ディマー 0-255
	G 0	緑ディマー 0-255	

		6 0	青ディマー 0-255
ver		ソフトウェアのバージョン	
disp	on	ディスプレイの逆転	
	off	ディスプレイの正転	

操作方法

MENU ボタンを押して、UP/DOWN ボタンでメニューを選択し、ENTER ボタンで決定してメニューに入ってください。UP/DOWN ボタンで機能を調節し、ENTER ボタンで決定後、MENU ボタンを3秒間押し続け確定します。変更がない場合は、MENU ボタンで終了してください。

Addr

DMX アドレス設定

1. “Addr”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定します。
2. 数字が表示されます。数字は DMX アドレスを表します。UP/DOWN ボタンを押して DMX アドレスを設定してください。
3. ENTER ボタンを押し、MENU ボタンを3秒間長押しして確定します。

Auto

DMX アドレスオートセッティング

1. “Auto”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定します。
2. 自動的に DMX アドレスが割り当てられます。

ChNd

DMX チャンネルモード選択

1. “ChNd”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定します。
2. “XXCh”と表示されます。XX は DMX チャンネル数の各モードを表します。UP/DOWN ボタンを押してモードを選択してください。
3. ENTER ボタンを押し、MENU ボタンを3秒間長押しして確定します。

ShNd Sh 1 - Sh 8 ショーモード(プリセット・プログラム)

1. “ShNd”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定します。
2. “Sh X”または“atFa”と表示されます。X はプログラム番号を表します。Sh 1-8 はプリセットプログラム、“Sh0”はランダムモードを表します。“atFa”はオートフェードモードです。UP/DOWN ボタンを押し、任意のプログラムを選択し、ENTER ボタンで確定してください。
3. “SP X”と表示されます。UP/DOWN ボタンを押し、1-8 の間でスピードを設定し、ENTER ボタンで確定してください。

SoUn サウンドアクティブモード

1. “SoUn”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定します。
2. “ON”または“OFF”と表示されます。UP/DOWN ボタンを押し、どちらか選択してください。
3. ショーモードと同様に任意のプログラムを選び、ENTER ボタンで確定します。

bLNd ブラックアウトコントロール

1. “bLNd”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定します。
2. “YES”または“NO”と表示されます。UP/DOWN ボタンを押し、どちらか選択してください。ブラックアウト(暗転)機能を作動させる場合は“YES”、作動させない場合は“NO”を選択します。
3. ENTER ボタンを押し、MENU ボタンを 3 秒間長押しして確定します。

LEd LED ディスプレイの ON/OFF

1. “LEd”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定します。
2. “ON”または“OFF”と表示されます。UP/DOWN ボタンを押し、どちらか選択してください。“ON”を選択するとディスプレイの点灯、“OFF”を選択するとディスプレイの消灯になります。
3. ENTER ボタンを押し、MENU ボタンを 3 秒間長押しして確定します。

CoLo 色の固定

1. “CoLo”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定します。“CoLX”または“Manu”と表示されます。“CoLX”は内蔵プログラムされた色から選択する固定色モードを表し、“X”には 1-9 のいずれかが表示されます。“Manu”はマニュアルモードを表します。UP/DOWN ボタンを押して、固定色モードかマニュアルモードを選択してください。固定色モードを選択した場合は、MENU ボタンを 3 秒間長押しして確定します。
2. マニュアルモード(Manu)では赤、緑、青それぞれの色をマニュアルで調節して、独自の色を作成できます。マニュアルモードにするには、“Manu”を選び ENTER ボタンを押します。まず赤を設定します。0-255の間で調節しENTERボタンを押して確定します。同様に緑、青の順に設定し、ENTER ボタンを押してください。MENU ボタンを 3 秒間長押しして確定します。

ver ソフトウェアのバージョン

1. “ver”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定すると、ソフトウェアのバージョンが表示されます。
2. “MENU”ボタンを押すと終了します。

dISP LED ディスプレイの反転

1. “dISP”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して確定します。
2. “ON”または“OFF”が表示されます。UP/DOWN ボタンを押してどちらか選択してください。“ON”を選択するとディスプレイの反転、“OFF”を選択するとディスプレイの正転になります。
3. ENTER ボタンを押し、MENU ボタンを 3 秒間長押しして確定します。

DMX モード

MEGA PIXEL LED を DMX コントローラーから操作すると各種設定が可能となり、1 本を最大 12 分割してカラー制御することもできます。

1. MEGA PIXEL LED と DMX コントローラーをデジタル XLR ケーブルで接続します。
2. DMX アドレス及び DMX チャンネルモードの設定を行います。
3. DMX 表と DMX コントローラーのマニュアルを参照して制御を行ってください。

※XLR ケーブルが接続され、DMX 信号が受信されていると、自動的に DMX モードが優先されます。

DMX チャンネルモード別 分割設定



DMX チャンネルプロトコル

3ch	4ch	7ch	10ch	16ch	24ch	28ch	機能	
1	1	1	1	1	1	1	赤ディマー 0-100%	
2	2	2	2	2	2	2	緑ディマー 0-100%	
3	3	3	3	3	3	3	青ディマー 0-100%	
			4	4	4	4	赤ディマー 0-100%	
			5	5	5	5	緑ディマー 0-100%	
			6	6	6	6	青ディマー 0-100%	
			7	7	7	7	赤ディマー 0-100%	
				8	8	8	緑ディマー 0-100%	
				9	9	9	青ディマー 0-100%	
				10	10	10	赤ディマー 0-100%	
				11	11	11	緑ディマー 0-100%	
				12	12	12	青ディマー 0-100%	
				13	13	13	13	赤ディマー 0-100%
					14	14	14	緑ディマー 0-100%
			15		15	15	青ディマー 0-100%	
			16		16	16	赤ディマー 0-100%	
			17		17	17	緑ディマー 0-100%	
			18		18	18	青ディマー 0-100%	
			19		19	19	赤ディマー 0-100%	
			20		20	20	緑ディマー 0-100%	
			21	21	21	青ディマー 0-100%		
			22	22	22	赤ディマー 0-100%		
			23	23	23	緑ディマー 0-100%		
			24	24	24	青ディマー 0-100%		
			4	7	13	25	マクロ/プログラム	
			5	8	14		26	RGB ミックス/カラーフェードスピード マクロスピード/サウンドアクティブ ※次頁図参照
			6	9	15		27	ストロボ
4	7	10	16	28	マスターディマー 0-100%			

※マスターディマーチャンネルが含まれるモードを選択している際は、そのチャンネルの値が 000-001 にあると LED は点灯しません。

※マクロ/プログラムチャンネルの値が 000-028 に設定されている時に、ストロボチャンネルの値を 016-255 にすると LED は点灯しません。

※マクロ/プログラムチャンネルは、RGB チャンネルより優先されます。マクロ/プログラムチャンネルの使用中は、マクロスピードチャンネルにてスピードがコントロールされます。マクロスピードチャンネルの値を 243-255 の間に設定すると、マクロ/プログラムをサウンドアクティブに設定できます。詳しくは下の図を参照してください。

例:7 チャンネルモードの場合

Ch1	Ch2	Ch3	Ch4	Ch5		Ch6	Ch7
赤	緑	青	マクロ / プログラム	RGB ミックス / カラー フェードスピード	マクロスピード / サウンドアクティブ	ストロボ	マスターディマー
255 100% 0 0	255 100% 0 0	255 100% 0 0	242-255 Show 9 227-241 Show 8 199-226 Show 7 171-198 Show 6 142-170 Show 5 114-141 Show 4 086-113 Show 3 057-085 Show 2 029-056 Show 1 000-028 オートフェード	※CH4=000-028 の時 255 速 16 遅 15 RGB ミックス 0	※CH4=029-255 の時 255 サウンドアクティブ 243 速 242 遅 0 マクロスピード	255 速 16 遅 15 オープン 0	255 100% 002 000-001 0

DMX-512 について

DMX-512

DMX-512 とは、照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための、世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN/OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

DMXリンク

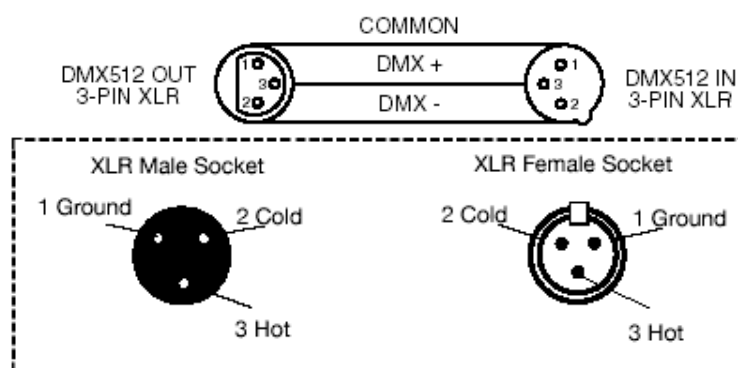
DMXデータの正確な送受信を行うために、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使いください。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は相関しません。接続されたユニットに対して任意のアドレスを設定することが可能です。

DMX ケーブル

MEGA PIXEL LED は最大 28 チャンネル分の DMX 信号を使用するユニットです。DMX アドレスは本体の裏面で設定してください。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。



DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照してください。

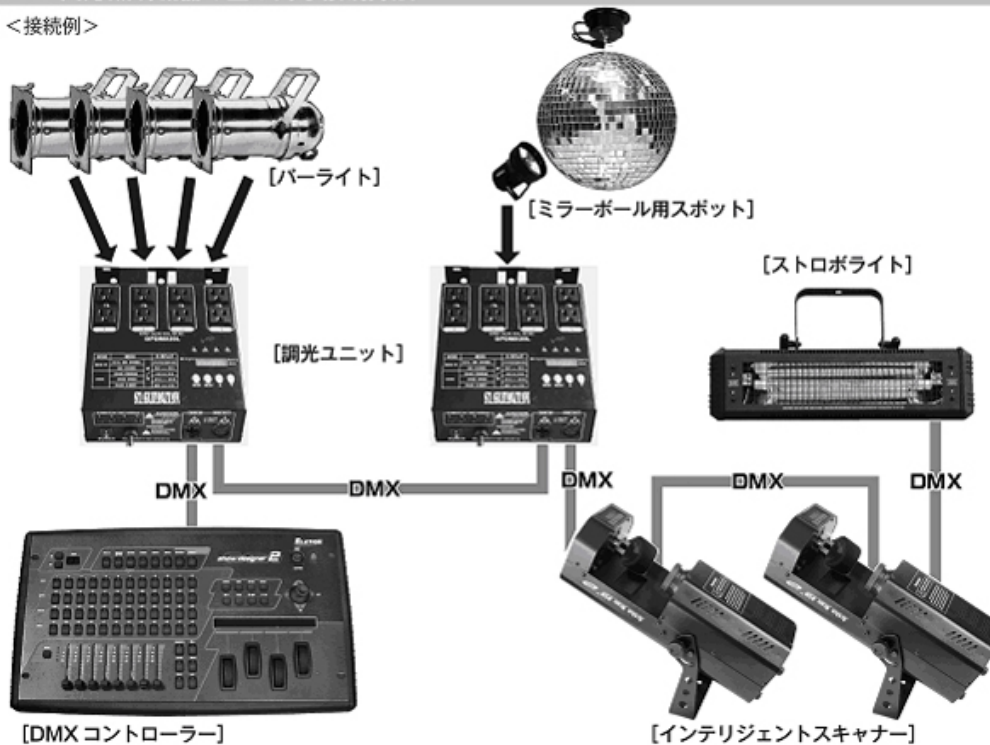


5 ピン XLR 仕様の DMX コネクタ

メーカーによっては 3 ピン XLR コネクタの代わりに 5 ピン XLR コネクタを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン XLR コネクタを MEGA PIXEL LED に接続する際は変換アダプターをお使いください。

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>



・DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線には DMX ケーブルを使用してください。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。

・DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっていません。なるべく距離が長くない様に配線してください。

※


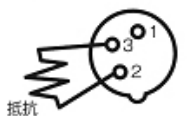
・調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。

・インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取ってください。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取ってください。

※ー長距離の配線についてー

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを作成/使用してください。ターミネーターとは最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合ストロボライト)の出力に差し込むダンプラグをさします。作成の方法は下記の作成方法を参照してください。

ターミネーターの作成方法

	ターミネーターは、HOSA DMT-414をお勧め致します。
	自作される場合はオスのXLRコネクタを使用し、 120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。

UC3

別売のコントローラーUC3により、以下の内容を遠隔操作することができます。

Stand by	ブラックアウト(暗転)			
Function	<u>ストロボ</u>	<u>カラー選択</u>	<u>ショー選択</u>	<u>スピード設定</u>
	1. シンクロストロボ (全灯) 2. シンクロストロボ (カラー) 3. サウンドアクティブストロボ (全灯) 4. サウンドアクティブストロボ (カラー)	1. 白 2. 赤 3. 緑 4. 橙 5. 紫 6. 黄 7. シアン 8. マゼンタ 9. 青	1. ショー1 2. ショー2 3. ショー3 4. ショー4 5. ショー5 6. ショー6 7. ショー7 8. ショー8 9. オートフェード	1. 遅 2. 中 3. 速
Mode	サウンド (LED OFF)	ラッチ (LED ON)	チェイス (LED 点滅)	スピード (LED 高速点滅)

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。 < > 内は対応期間の目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行ってください。

※2 ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用ください。

外側のカバー <一週間に一度>

■カバーが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行ってください。

信号ケーブル、電源ケーブル差込口 <一ヶ月に一度>

■差込口に埃や汚れがつかますと、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアードスターやブラシで埃を除去してください。差込口にぐらつき等がないかご確認ください。

ネジ <三ヶ月に一度>

■各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認ください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ 正しい電源・電圧に接続されているか・ 電源ケーブルが損傷していないか・ ヒューズが切れていないか
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ 接続に問題がないか・ 正常な DMX ケーブルを使用しているか・ DMX アドレスが正しく設定されているか
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ 小さい音や高音でないか

ヒューズ交換方法

1. 電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
2. 電源ケーブル差込口の隣にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーなどで回して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

製品仕様

LED	5mm LED × 384 個(赤 128 個、緑 128 個、青 128 個)
DMX チャンネル	3, 4, 7, 10, 16, 24, 28 ch モードより選択
消費電力	36W
ヒューズ	1A
使用電圧	AC100V、50/60Hz
寸法	96(W) × 6.4(H) × 12.3(D) cm
重量	2kg

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

American DJ®